

初めての登山

神山小学校

五年

下堂蘭

佳帆

「楽しみだなあ。」

私は宿泊学習で初めて登山をした。だから、山の中の景色や植物、太い岩からの景色などがとても楽しみだった。

登ってみると、楽しみにしていたこと以上に楽しかったこともあったけれど、想像とはちがうことがあって、かきりしたこと、意外に楽しかったこともあった。私は、登る前

屋久島町立神山小学校

ふつうの道より歩くのが大変そうな登山道も、何時間も歩くなんで私にできるのかと、何度も転んでケガばかりしてしまっているのではないかと心配になった。けれど、登り始めると、どこに足を置いたら転はなくてすむかをばっくと早く考えるのがとても楽しかった。それで他の人より転ぶ数が少なくなるけれど、やっぱり、まだ何回か転んでしまう。だから、そのことを気にせず歩いてみた。すると、まだ少しは転びそうになるけれど、ほぼ転ば

なくなつた。しかし、悪い事もあつた。先生がみんなに聞いているときや、友達が話しかけてくれているときに、変なことを言つてしまつたり、友達の声が聞こえなくて、無視しているみたいになつてしまつたりした。だから音には気をつけるようにした。と中におぼた。光の景色はとてもきれいだった。少し暗い山の中に木と木のすきまから入る光がげんそう的で、登山で一番きれいだった景色はこれだった。

屋久島町立神山小学校

太こ岩についたのは、おべんとうを食べたあとだった。太こ岩からの景色は、思つていたよりも高かつた。だから、少しこわかつたけれど、遠くまで見わたせて、川も見えた。景色を見ていると、となりで別の登山客の人が岩をたたいていたから、まねをしてたたいてみた。すると、「ポーン」という音はしたが私は太この音とはちがうようなきがした。太この音は、もっと高い音だと思う。

私は、太こ岩登山をおして、屋久島の森

を守る仕事もいなど思いうようになった。今はまだ小学生で、仕事はできないけれど、少しずつでも、屋久島の森を守ることをしていきたい。

屋久島町立神山小学校